

## 徐 顯芬 (Xu XianFen)

早稲田大学アジア研究機構現代中国研究所客員専任講師

### ●略歴

中国南開大学日本研究院博士後期課程修了、博士号取得（歴史学）。早稲田大学政治経済学術院助手をへて、2008年より現代中国研究所研究員。専門は国際政治経済学、日中関係。

### ●主要業績

“The Study of Sino-Japanese Relations in Japan and China (1990-2005)”, *Modern Asian Studies Review* (Toyo Bunko), Vol.12, 2007, pp. 79-113.

「日中特殊論と西側協調論の間——対中第三次円借款の凍結および再開の決定要因」、『早稲田政治公法研究』第87号、111-126頁。

「エネルギー分野における日中関係——1980年代の協調関係」、『早稲田政治公法研究』第81号、151-195頁。

「日米経済の相互依存と摩擦」、『日本学刊』（中国社会科学院日本研究所）1999年第5期、63-76頁。

[https://www.wnp7.waseda.jp/Rdb/app/ip/ipi0211.html?lang\\_kbn=0&kensaku\\_no=4468](https://www.wnp7.waseda.jp/Rdb/app/ip/ipi0211.html?lang_kbn=0&kensaku_no=4468)